

決算状況

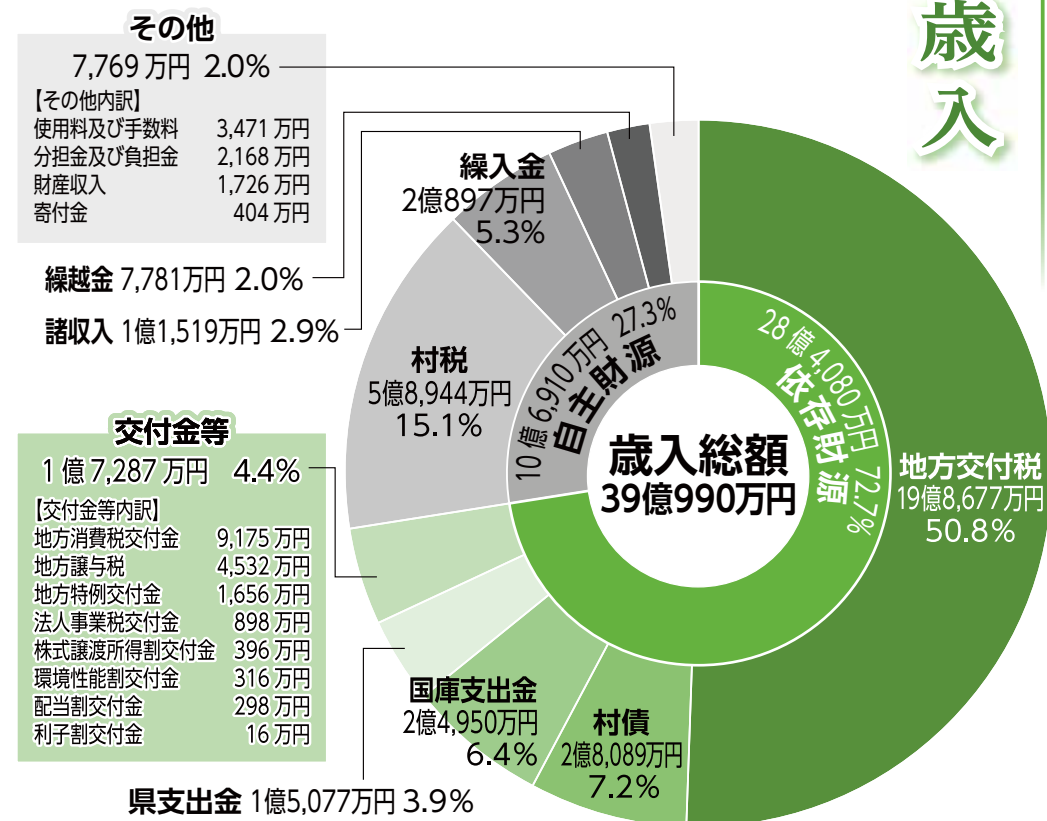
令和6年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算が9月定例議会にて審議され認定されました。

一般会計では歳入決算額39億9,900万円、歳出決算額37億4,896万円、歳入歳出差引額は1億6,094万円。うち、次年度へ繰り越す4,033万円を除く、実質収支は1億2,061万円となりました。歳出決算額は前年度比12・9%、5億5,337万円の減額となりました。

国民健康保険事業などの特別会計の歳出決算額は前年度と比べ、817万円の増額、3億8,970万円となりました。



歳入



●財政用語【主な歳入】

- 村税 …… 個人住民税、法人税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など
- 村債 …… 事業を行うための村の借入金
- 地方交付税 …… 村が標準的な仕事をする際に不足する財源を村の財政状況に応じて国が交付するお金
- 国・県支出金 …… 特定の事業や目的のために国や県から交付されるお金

■特別会計の決算状況

事業	歳入	歳出
国民健康保険事業 特別会計	3億1,747万円	3億1,556万円
後期高齢者医療事業 特別会計	7,423万円	7,414万円
合計	3億9,170万円	3億8,970万円

■村税の内訳

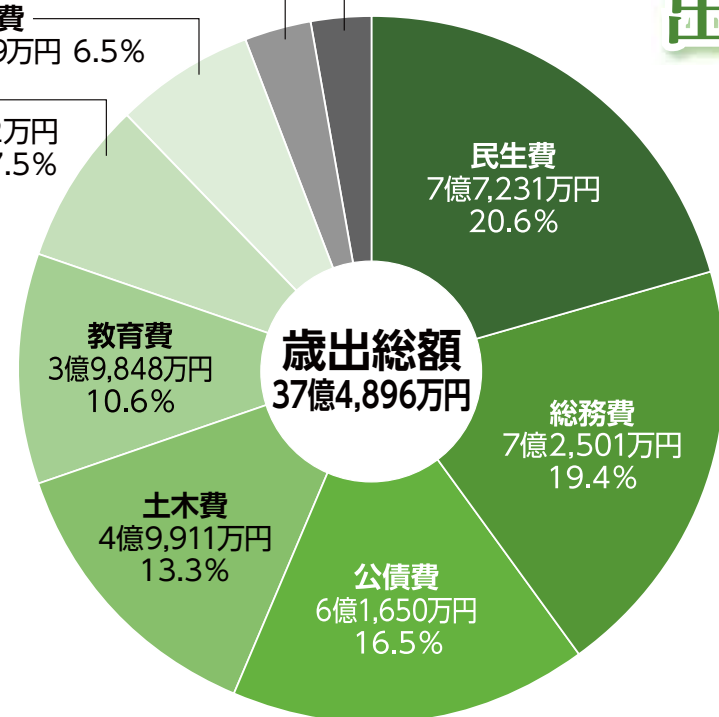
税目	令和6年度	構成比
固定資産税	3億7,515万円	63.7%
村民税	1億7,665万円	30.0%
村たばこ税	2,130万円	3.6%
軽自動車税	1,439万円	2.4%
入湯税	194万円	0.3%
合計	5億8,943万円	100.0%

■公営企業会計の決算状況

簡易水道事業会計	収益的収入	2億1,211万円
	収益的支出	2億918万円
	資本的収入	5,350万円
農業集落排水事業会計	資本的支出	1億284万円
	収益的収入	1億1,307万円
	収益的支出	1億1,112万円
特定環境保全 公共下水道事業会計	資本的収入	4,859万円
	資本的支出	5,570万円
	収益的収入	9,643万円
	収益的支出	9,240万円
	資本的収入	4,128万円
	資本的支出	4,312万円

歳出

目的別



性質別

	性質	令和6年度	構成比
義務的経費	人件費	7億893万円	18.9%
	扶助費	2億6,115万円	7.0%
	公債費	6億1,650万円	16.4%
投資的経費	普通建設事業費	4億3,502万円	11.6%
	災害復旧事業費	1,853万円	0.5%
その他経費	その他補助費・物件費等	17億883万円	45.6%

●財政用語【主な歳出】

- 人件費 …… 職員の給与、議会議員の報酬、各種委員会委員の報酬など
- 扶助費 …… 各種医療費の助成や児童手当、高齢者・障害者福祉費など
- 公債費 …… 借入金（村債）を返済するためのお金
- 普通建設事業費 …… 道路や橋梁など公共施設の建設費

村の財政健全化判断指数

将来負担比率

村が将来負担する可能性のある実質的な借金が年間収入にどれくらいかの割合を示すものです。350%を超えると早期健全化団体になります。

32.4%
(35.7%)

財政力指数

財政基盤の強さを表す指標で、数値が1に近いほど財政に余裕があるとされています。

0.237
(0.238)

実質赤字比率・連結赤字比率

1年間の収入と支出を比べ、赤字の割合を示すものです。村の普通会計及び特別会計のいずれについても黒字でした。

黒字のため数値なし
(—)

実質公債費比率

収入に対する借金の返済額の割合で、借金の額が適正かを判断する数値です。25%を超えると村債の借入れが制限されます。

12.2%
(11.4%)

※（ ）内は令和5年度の数値

一般会計の 主な事業

議会事務局	2536万円
議員報酬等	2536万円
総務課	2536万円
消防団高視認性難燃活動服購入	446万円
国際交流事業	445万円
住民課	445万円
地域公共交通運行事業	3781万円
住宅関連補助金（新築・増改築・空き家対策）	1792万円
福祉健康課	1792万円
福祉医療給付事業	1844万円
任意予防接種助成事業	1149万円

●産業振興課	中山間地域農業等直接支払制度交付金	1266万円
▼	大桑村航空写真撮影業務	763万円
▼	有害鳥獣駆除事業	611万円
▼	森林環境譲与税事業	1857万円
●建設水道課	国庫補助道路維持事業	9740万円
▼	村道野尻阿寺線舗装修繕事業	1500万円
●教育委員会	小中学校通学バス運行委託	959万円
▼	小中学校給食費交付金	948万円
▼	村民体育館旧テニスコート場整備工事	2460万円